

(4) 地学領域

① 地学基礎・地学の項目を基準とした対応

学習指導要領					DP Chemistry, Physics, Biologyの対応項目				
	単元名			内容の取扱い	Standard	AHL	Option	Option AHL	備考欄
地学基礎	(1) 宇宙における地球	ア 宇宙の構成	(ア) 宇宙のすがた	宇宙の誕生と銀河の分布について理解すること。			物D.3	物D.5	
地学基礎	(1)	ア	(イ) 太陽と恒星	太陽の表面の現象と太陽のエネルギー源及び恒星としての太陽の進化を理解すること。	物7.2		物A.1 化C.3 化C.4		
地学基礎	(1)	イ 惑星としての地球	(ア) 太陽系の中の地球	太陽系の誕生と生命を生み出す条件を備えた地球の特徴を理解すること。	該当なし				
地学基礎	(1)	イ	(イ) 地球の形と大きさ	地球の形の特徴と大きさについて理解すること。	物6.2				
地学基礎	(1)	イ	(ウ) 地球内部の層構造	地球内部の層構造とその状態を理解すること。	該当なし				
地学基礎	(1)	ウ 宇宙における地球に関する探究活動		宇宙における地球に関する探究活動を行い、その学習内容を深めるとともに、地学的に探究する能力を高めること。	/	/	/	/	
地学基礎	(2) 変動する地球	ア 活動する地球	(ア) プレートの運動	プレートの分布と運動及びプレート運動に伴う大地形の形成について理解すること。	該当なし				
地学基礎	(2)	ア	(イ) 火山活動と地震	火山活動と地震の発生の仕組みについて理解すること。	該当なし				
地学基礎	(2)	イ 移り変わる地球	(ア) 地層の形成と地質構造	地層が形成される仕組みと地質構造について理解すること。	該当なし				
地学基礎	(2)	イ	(イ) 古生物の変遷と地球環境	古生物の変遷と地球環境の変化について理解すること。	生5.1 生5.2 生5.3 生5.4		化C.2		ただし、生物は「進化」そのもののよりも、「化石記録」という観点に重点を置いている。
地学基礎	(2)	ウ 大気と海洋	(ア) 地球の熱収支	大気の構造と地球全体の熱収支について理解すること。	物8.2				
地学基礎	(2)	ウ	(イ) 大気と海水の運動	大気の大循環と海水の運動及びそれによる地球規模の熱の輸送について理解すること。	該当なし				
地学基礎	(2)	エ 地球の環境	(ア) 地球環境の科学	地球環境の変化を科学的に考察すること。	生4.3 生4.4		化C.5		
地学基礎	(2)	エ	(イ) 日本の自然環境	日本の自然環境を理解し、その恩恵や災害など自然環境と人間生活とのかかわりについて考察すること。	該当なし				
地学基礎	(2)	オ 変動する地球に関する探究活動		変動する地球に関する探究活動を行い、その学習内容を深めるとともに、地学的に探究する能力を高めること。	/	/	/	/	
地学	(1) 地球の概観	ア 地球の形状	(ア) 地球の形と重力	地球の形状と重力とのかかわりを理解すること。	物6.2				
地学	(1)	ア	(イ) 地球の磁気	地磁気の特徴とその働きを理解すること。	物5.4				
地学	(1)	イ 地球の内部	(ア) 地球の内部構造	地震波の伝わり方にに基づいて地球内部の構造を理解すること。	該当なし				
地学	(1)	イ	(イ) 地球内部の状態と物質	地球内部の温度、密度、圧力及び抗生物質の組成について理解すること。	該当なし				
地学	(1)	ウ 地球の概観に関する探究活動		地球の外観に関する探究活動を行い、その学習内容を深めるとともに、地学的に探究する能力を高めること。	/	/	/	/	
地学	(2) 地球の活動と歴史	ア 地球の活動	(ア) プレートテクトニクス	プレートテクトニクスとその成立過程を理解すること。	該当なし				
地学	(2)	ア	(イ) 地震と地殻変動	プレート境界における地震活動の特徴とそれに伴う地殻変動などについて理解すること。	該当なし				
地学	(2)	ア	(ウ) 火成活動	マグマの発生と分化及び火成岩の形成について理解すること。	該当なし				
地学	(2)	ア	(エ) 変成作用と変成岩	変成作用や変成岩の特徴及び造山帯について理解すること。	該当なし				
地学	(2)	イ 地球の歴史	(ア) 地表の変化	風化、侵食、運搬及び堆積の諸作用による地形の形成について理解すること。	該当なし				
地学	(2)	イ	(イ) 地層の観察	地層に関する野外観察や実験などを通じて、地質時代における地球環境や地殻変動について理解すること。	該当なし				
地学	(2)	イ	(ウ) 地球環境の変遷	大気、海洋、大陸及び古生物などの変遷を基に地球環境の移り変わりを総合的に理解すること。	生5.1 生5.2 生5.3 生5.4		化C.2		

学習指導要領							DP Chemistry, Physics, Biologyの対応項目				
		単元名				内容の取扱い	Standard	AHL	Option	Option AHL	備考欄
地学	(2)	イ		(エ)	日本列島の成り立ち	島弧としての日本列島の地学的な特徴と形成史を理解すること。	該当なし				
地学	(2)	ウ	地球の活動と歴史に関する探究活動			地球の活動と歴史に関する探究活動を行い、その学習内容の理解を深めるとともに、地学的に探究する能力を高めること。	/	/	/	/	/
地学	(3)	ア	地球の大気と海洋	(ア)	大気の構造と運動	(ア) 大気の構造 大気の組成と構造を理解すること。	該当なし				
地学	(3)	ア		(イ)	大気の運動と気象	大循環と対流による現象及び日本や世界の気象の特徴を理解すること。	該当なし				
地学	(3)	イ	海洋と海水の運動	(ア)	海洋の構造	海水の組成と海洋の構造を理解すること。	該当なし				
地学	(3)	イ		(イ)	海水の運動	海水の運動や循環及び海洋と大気の相互作用について理解すること。	該当なし				
地学	(3)	ウ	地球の大気と海洋に関する探究活動			地球の大気と海洋に関する探究活動を行い、その学習内容の理解を深めるとともに、地学的に探究する能力を高めること。	/	/	/	/	/
地学	(4)	ア	宇宙の構造	(ア)	太陽系	(ア) 地球の自転と公転 地球の自転と公転の証拠となる現象を理解すること。	該当なし				
地学		ア		(イ)	太陽系の天体とその運動	太陽系天体の特徴と惑星の運動を理解すること。	該当なし				
地学		ア		(ウ)	太陽の活動	太陽の活動と内部構造を理解すること。	物7.2		物A.1 化C.3 化C.4		
地学		イ	恒星と銀河系	(ア)	恒星の性質と進化	恒星の性質と進化について理解すること。			物D.1 物D.2	物理 D.4	
地学		イ		(イ)	銀河系の構造	銀河系の構成天体とその分布について理解すること。			物D.3	物D.5	
地学		ウ	銀河と宇宙	(ア)	様々な銀河	様々な銀河の存在や銀河の後退運動を理解すること。			物D.3	物D.5	
地学				(イ)	膨張する宇宙	現代の宇宙像の概要を理解すること。		物12.2	物D.3	物D.5	
地学		エ	宇宙の構造に関する探究活動			宇宙の構造に関する探究活動を行い、その学習内容の理解を深めるとともに、地学的に探究する能力を高めること。	/	/	/	/	/